

平成23年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	FEALAC環境ビジネス・ハイレベル会合開催に係る経費		担当部局庁	中南米局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度		担当課室	中米カリブ課		課長 野口 泰		
会計区分	一般会計		施策名	I-3 中南米地域				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第2号		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	2010年1月東京で開催された第4回アジア中南米協力フォーラム(FEALAC)外相会合で外務大臣より発表したFEALACグリーンイニシアティブ(FROGイニシアティブ)の具体化の一つとして、環境ビジネス・ハイレベル会合を開催し、FEALACにおける同分野での協力の可能性等について議論し、また、知見の共有を図る。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	環境ビジネスに関するハイレベルの政策担当者を東京に招待し、同分野の国際機関等の有識者も交え、会合(次官級を想定)を開催し、環境ビジネスの今後の可能性、FEALACにおける協力の可能性を議論する。また、日本の環境ビジネスサイトを訪問し、我が国の取組を紹介するとともに、経験の共有を図る。							
実施方法	☒ 直接実施 ☐ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☐ その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)			20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予算 の 状 況	当初予算	-	-	-	9	8	
		補正予算	-	-	-	-		
		繰越し等	-	-	-	-		
		計	-	-	-	9	8	
	執行額		-	-	-			
	執行率(%)		-	-	-			
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	<成果目標>FEALACの枠組みにおいてアジア中南米間の協力を日本が貢献するとともに、環境ビジネス分野における日本の取り組みを紹介し、FEALACの場における環境ビジネスに関する日本のプレゼンスを高める。 <成果実績>本会合未実施。FEALAC加盟国から可能な限り多くの国を招へい予定。		成果実績 (招へい国)	被招待国数	-	-	-	6
			達成度	%	-	-	-	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	会合の開催。 (H22年度1月に行われた第4回外相会合で開催を発表し、3月に準備会合を実施。今後本会合を実施予定。)		活動実績 (当初見込み)		-	-	-	-
単位当たり コスト	9百万円		算出根拠	平成23年度において事業全体に要する経費(9百万円)/平成23年度の実施予定回数(1)				
平成23年度 (単位:千円) 予算内訳	費目		23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	招へい費		4,847	5,236				
	会議費・借料等		3,229	2,020				
	謝礼		471	387				
計		8,547	7,643					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	－	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	－	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	－	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	・本事業は、2010年1月に開催した、第4回FEALAC外相会合において、我が国が本会合を開催することを提案しており、本年度の実施が見込まれる。これにより、アジア中南米間の協力に日本が貢献するというのが目的であり、定量的に成果を評価することが難しい、 ・費用面では、会場費を削るなど必要最小限の予算で会合を開催できるよう準備を進めている。		
予算監視・効率化チームの所見			
		事業について精査の結果、一部事業の縮小	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			

※平成22年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					